




薬剂委员会结果报告



2023年9月6日 開催

➤ 薬剂マスタ登録: 9月14日予定


新規採用医薬品

商品名	コムクロ シャンプー0.05%		
成分名 メーカー	クロベタゾールプロピオン酸エステル マルホ株式会社	薬価	21.40円/mL(125g:2675円/本)
効能・効果	頭部の尋常性乾癬、湿疹・皮膚炎		
用法・用量	1日1回、乾燥した頭部に患部を中心に適量を塗布し、約15分後に水又は湯で泡立て、洗い流す		
分類	劇薬	保管条件	室温保存
製剤写真	表 	裏 	
	本体写真		PTP・包装写真
使用成績調査 等対象品目	なし	備考	代替削除品:セフカペンピボキシル塩酸塩 細粒10%小児用「日医工」
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 肝機能障害時の注意事項:なし ✓ 腎機能障害時の注意事項:なし ✓ 調剤・調製に関する注意事項:なし ✓ レセプト上の注意事項:なし ✓ その他:なし 		



新規採用医薬品

商品名	モビプレップ配合内用剤		
成分名	ナトリウム・カリウム・アスコルビン酸配合剤	薬価	1,730.10円/袋
メーカー	EAファーマ株式会社		
効能・効果	大腸内視鏡検査、大腸手術時の前処理における腸管内容物の排除		
用法・用量	溶解液を1時間あたり約1Lの速度で経口投与、溶解液を1L投与した後、水又はお茶を約0.5L飲用する。排泄液が透明になった時点で投与を終了し、投与した溶解液量の半量の水又はお茶を引用する。溶解液2Lを超える投与は行わない。		
分類	普通薬	保管条件	室温保存
製剤写真			
	本体写真		PTP・包装写真
使用成績調査等対象品目	なし	備考	代替削除品：クラシエ乙字湯エキス細粒
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 肝機能障害時の注意事項：なし ✓ 腎機能障害時の注意事項：体液/電解質異常を起こすおそれがある ✓ 調剤・調製に関する注意事項：大室と小室に分かれており、使用時には二室の成分を水に混合・溶解し、1袋全量を約2Lの溶解液とした後投与すること ✓ レセプト上の注意事項：なし ✓ その他：脱水を起こすおそれがある患者は積極的に水分を摂取する 		


新規採用医薬品

商品名	サムタス点滴静注用8mg		
成分名	トルバプタンリン酸エステルナトリウム	薬価	1160円/瓶
メーカー	大塚製薬株式会社		
効能・効果	ループ利尿薬等の他の利尿薬で効果不十分な心不全における体液貯留		
用法・用量	トルバプタンリン酸エステルナトリウムとして16mgを1日1回1時間かけて点滴静注 経口水分摂取が困難な患者は8mgから開始し、症状に合わせて翌日以降に16mgに増量可		
分類	劇薬	保管条件	室温保存
製剤写真			
	本体写真		PTP・包装写真
使用成績調査等対象品目	市販直後調査終了、一般使用成績調査対象	備考	代替削除品：ニトログリセリン静注5mg/10mL「TE」
特記事項	<p>✓ 調剤・調製に関する注意事項 【調整時の注意】生理食塩液又は5%ブドウ糖液50mLで希釈して使用すること。1バイアルに生理食塩液又は5%ブドウ糖液4mLを加え溶解し、溶解液は全量注射筒に抜き取り、直ちに点滴静注用ボトル又はバッグに戻して希釈すること。 【投与時の注意】1時間かけて点滴静注すること。急速静注（ボラス）は行わないこと</p> <p>✓ その他： 急激な血清Na濃度の上昇による浸透圧性脱髄症候群を来す恐れがあることから、入院下で投与を開始、増量又は再開すること。特に投与開始日、増量日又は投与再開日には血清ナトリウム濃度を頻回に測定すること。 他の利尿薬（ループ利尿薬、サイアザイド系利尿薬、抗アルドステロン薬等）と併用して使用すること。</p>		



新規採用医薬品

商品名	オンデキサ静注用200mg		
成分名 メーカー	アンデキサネット アルファ(遺伝子組み換え) アストラゼネカ株式会社	薬価	338,671円/瓶
効能・効果	直接作用型第Xa因子阻害剤投与中の患者における、生命を脅かす出血又は止血困難な出血の発現時の抗凝固作用の中和		
用法・用量	直接作用型第Xa因子阻害剤の種類、最終投与時の1回投与量、最終投与からの経過時間に応じて、アンデキサネット アルファ(遺伝子組み換え)として、以下のA法又はB法の用法及び用量で静脈内投与する。 A法: 400mgを30mg/分の速度で静脈内投与し、続いて480mgを4mg/分の速度で2時間静脈内投与する。 B法: 800mgを30mg/分の速度で静脈内投与し、続いて960mgを8mg/分の速度で2時間静脈内投与する。(※A法・B法 下記)		
分類	普通薬	保管条件	冷所保存
製剤写真			
	本体写真		
使用成績調査 等対象品目	(全例調査は終了) ほか確認中	備考	用事購入
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 肝機能障害時の注意事項: 用量調整しないことが推奨 ✓ 腎機能障害時の注意事項: 用量調整しないことが推奨 ✓ 調剤・調製に関する注意事項: <ul style="list-style-type: none"> • 1バイアルあたり20mLの注射用水で溶解し、10mg/mLの濃度とする • 輸液ポンプ又はシリンジポンプを用い、蛋白結合性の低い0.2又は0.22 μmのインラインフィルター(ポリエーテルスルホン製等)を通して投与すること ✓ レセプト上の注意事項: 次の事項を診療報酬明細書の摘要欄に記載する事 <ul style="list-style-type: none"> • 直接作用型第Xa因子阻害剤の種類、最終投与時の1回投与量及び最終投与からの経過時間 • 本製剤の投与が必要と判断した理由 		

新規採用医薬品

商品名	フルマゼニル 静注0.5mg シリンジ「テルモ」		
成分名	フルマゼニル	薬価	1,166円/筒
メーカー	テルモ株式会社		
効能・効果	ベンゾジアゼピン系薬剤による鎮静の解除及び呼吸抑制の改善		
用法・用量	初回0.2mgを緩徐に静脈内投与。投与後4分以内に覚醒状態が得られない場合は更に0.1mgを追加投与。必要に応じ1分間隔で0.1mgずつを総投与量1mgまで、ICU領域で2mgまで投与を繰り返す。ただし、ベンゾジアゼピン系薬剤の投与状況及び患者状態により適宜増減する。		
分類	劇薬	保管条件	室温保存
製剤写真			
	本体写真	PTP・包装写真	
使用成績調査等対象品目	なし	備考	代替削除品:フルマゼニル注射液0.5mg「F」
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 肝機能障害時の注意事項:ベンゾジアゼピン系薬剤の作用消失時間の延長が考えられるため、覚醒後も患者の状態を十分に観察し、慎重に投与すること。 ✓ 腎機能障害時の注意事項:なし ✓ 調剤・調製に関する注意事項:なし ✓ レセプト上の注意事項:なし ✓ その他:なし 		



新規採用医薬品

商品名	エクラープラスター $20\mu\text{g}/\text{cm}^2$		
成分名	デプロドンプロピオン酸エステル	薬価	(1.5mg) 7.5cm × 10cm 46.00 円
メーカー	久光製薬株式会社		
効能・効果	湿疹・皮膚炎群(進行性指掌角皮症、ビタル苔癬を含む)、肥厚性癬痕・ケロイドなど		
用法・用量	本品を適当な大きさに切り取り、患部に貼付する。貼付後12時間又は24時間毎に貼りかえる。必要に応じて夜間のみ貼付する方法もある。		
分類	普通薬	保管条件	室温保存
製剤写真			
	本体写真		PTP・包装写真
使用成績調査等対象品目	なし	備考	代替削除品:ドレニゾンテープ $4\mu\text{g}/\text{cm}^2$ 2023年8月現在 限定出荷
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 肝機能障害時の注意事項:なし ✓ 腎機能障害時の注意事項:なし ✓ 調剤・調製に関する注意事項:なし ✓ レセプト上の注意事項:なし ✓ その他:なし 		

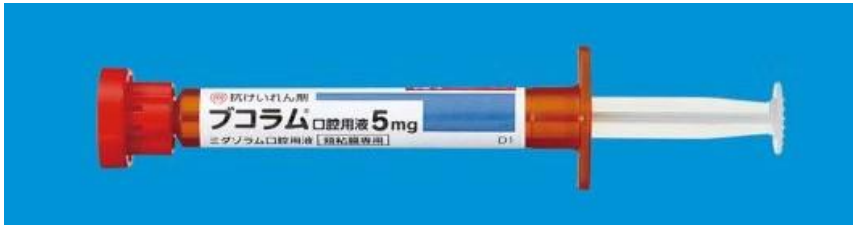

新規採用医薬品(院外採用)

商品名	マンジャロ皮下注2.5, 5, 7.5, 10mg アテオス		
成分名 メーカー	チルゼパチド 田辺三菱製薬/日本イーライリリー	薬価	2.5mg:1924.00/キット、5.0mg:3848.00/キット 7.5mg:5772.00/キット、10mg:7696.00/キット
効能・効果	2型糖尿病		
用法・用量	維持用量は5mg。週に1回2.5mgから開始し、4週投与後、週1回5mgに増量する。4週以上の間隔で増減する。		
分類	普通薬	保管条件	冷所保存 21日以内であれば、室温保存可
製剤写真			
	本体写真		PTP・包装写真
使用成績調査 等対象品目	市販直後調査対象 特定使用成績調査(長期使用下の安全性)	備考	2023年8月現在 各規格限定出荷
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 肝機能障害時の注意事項: Chaild-Pugh分類軽度～重度の肝機能障害者に対して問題なし ✓ 腎機能障害時の注意事項: 軽度～末期の腎機能障害患者に対してAUCに違いなし ✓ 調剤・調製に関する注意事項: なし ✓ レセプト上の注意事項: なし ✓ その他: なし 		



新規採用医薬品(院外採用)

商品名	グラアルファ配合点眼液		
成分名	リパスジル塩酸塩水和物・ブリモニジン酒石酸塩	薬価	515.0円/mL (2575円/本)
メーカー	興和株式会社		
効能・効果	緑内障・高眼圧症 次の疾患で、他の緑内障治療薬が効果不十分な場合		
用法・用量	1回1滴、1日2回点眼		
分類	普通薬	保管条件	室温保存
製剤写真			
	本体写真		PTP・包装写真
使用成績調査等対象品目	なし	備考	なし
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 肝機能障害時の注意事項:安全性および有効性を指標とした臨床試験は実施していない ✓ 腎機能障害時の注意事項:安全性および有効性を指標とした臨床試験は実施していない ✓ 調剤・調製に関する注意事項:特になし ✓ レセプト上の注意事項:なし ✓ その他:なし 		

新規採用医薬品(仮採用)

商品名	ブコラム口腔用液2.5mg,5mg		
成分名 メーカー	ミダゾラム 武田薬品工業株式会社	薬価	2.5mg: 1125.8円、5mg: 1977.8円
効能・効果	てんかん重積状態		
用法・用量	修正在胎52週(在胎週数+出生後週数)以上1歳未満: 1日1回2.5mg 1歳以上5歳未満: 1日1回5mg 5歳以上10歳未満: 1日1回7.5mg 10歳以上18歳未満: 1日1回10mg		
分類	第三種向精神薬	保管条件	室温保存
製剤写真			
	本体写真		PTP・包装写真
使用成績調査等 対象品目	特定使用成績調査実施中	備考	なし
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 肝機能障害時の注意事項: 重度の肝機能障害患者(Child-Pugh分類C)救急蘇生の対応が可能な状況下でのみ、本剤を投与すること ✓ 腎機能障害時の注意事項: 本剤の排泄が遅延し、中枢神経系への作用が増強又は遷延するおそれがある。 ✓ レセプト上の注意事項: 本剤は向精神薬であるため、厚生労働省告示第107号(平成18年3月6日付)に基づき、1回14日分を限度とした投薬しか認められない。 ✓ その他: <u>シリンジはプラスチックチューブに封入された状態でプラスチックチューブのふた側を上向きにして立てて保管すること。</u>プラスチックチューブのふた側を下向き又は水平方向に保管した場合、シリンジの構成部品に有効成分が吸収され、含量が低下するおそれがある。 		

新規採用医薬品(仮採用)

商品名	ヴィアレブ配合持続皮下注		
成分名 メーカー	ホスレボドパ・ホスカルビドパ水和物 アッヴィ合同会社	薬価	13,277円/瓶
効能・効果	レボドパ含有製剤を含む既存の薬物療法で十分な効果が得られないパーキンソン病の日内変動(wearing-off現象の改善)		
用法・用量	<p>経口レボドパ量に応じて1時間あたりの注入速度を設定し、24時間持続皮下投与する。 患者がオフ状態で本剤の投与を開始する場合には、持続投与開始前に負荷投与を行う。なお、必要に応じて持続投与中に追加投与を行うことができる。</p> <p>持続投与: 0.15~0.69 mL/時間(レボドパ換算量として約26~117 mg/時間) 負荷投与: 0.6~2.0 mL(レボドパ換算量として約100~350 mg) 追加投与: 0.1~0.3 mL(レボドパ換算量として約17~51 mg) 投与量は症状により適宜増減するが、1日総投与量は16.67 mL(レボドパ換算量として2840 mg)を超えない</p>		
分類	普通薬	保管条件	冷所保存
製剤写真			
	本体写真	PTP・包装写真	
使用成績調査 等対象品目	市販後直後調査・一般使用成績調査(連続調査方式)	備考	処方にて7本単位でオーダー
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 肝機能障害時の注意事項: 副作用の発現が増加するおそれがある ✓ 腎機能障害時の注意事項: 副作用の発現が増加するおそれがある。 ✓ 調剤・調製に関する注意事項: バイアルの全量をシリンジに移すこと。24時間後、シリンジ内に残薬があれば廃棄し、新しいバイアル及びシリンジに交換すること ✓ レセプト上の注意事項: なし 		

商品名 ヴィアフューザー皮下投与システム

成分名 ヴィアフューザー・VF 輸液セット・VFシリンジ
・VFバイアルアダプタ

メーカー アッヴィ合同会社

希望小売価格

製品名	JANコード	入数	希望小売価
VF 輸液セット 6mm	4987274148019	10 入	15,080 円
VF 輸液セット 9mm	4987274148026	10 入	15,080 円
VF シリンジ	4987274148002	100 入	800 円
VF バイアルアダプタ	4987274148033	28 入	1,400 円

原理等

本システムは、抗パーキンソン剤である「販売名：ヴィアレブ配合持続皮下注」（以下「薬剤」）を持続皮下投与するための専用システムである。薬剤のバイアル瓶からバイアルアダプタを経てシリンジへ薬剤を充填する。充填したシリンジを輸液ポンプへセットし、輸液セットを経て皮下へ持続投与する。本システムを用いた薬剤の送液は、持続投与（一定流量の薬液を連続的に投与）、追加投与（一定量の薬液投与を追加で行うボラス投与）及び負荷投与（一定量の薬液投与を初回使用時等に行うボラス投与）が可能である。本システムの輸液ポンプは、設定した流量で持続的に薬剤を送液するシリンジポンプであり、送液はマイクロコンピューターにてモーターを制御し、ポンプ内のプッシャーを介してシリンジの押子を押し込むことにより行う。

製剤写真

ヴィアフューザー® (輸液ポンプ)



VF 輸液セット



穿刺針はカニューレ留置後インサージョンデバイス内に格納され針刺し事故を防ぎます

- ・単回使用 (滅菌品)
- ・チューブ長さ 60cm
- ・チューブ充填量 0.10mL
- ・ソフトカニューレ長さ (2種) 6mm又は9mm
- ・ソフトカニューレ外径 0.68mm(約G23)
- ・カニューレ穿刺針 G27
- ・最長で72時間使用が可能です

VF バイアルアダプタ

バイアル瓶に装着してVFシリンジに薬液を移すために使用します

- ・単回使用 (滅菌品)
- ・等圧調整エアフィルター付き



VF シリンジ



薬液を充填後ヴィアフューザーにセットして使用します

- ・単回使用 (滅菌品)
- ・10mL




本体写真

新規採用医薬品(仮採用)

商品名	注射用メトレキサート5mg		
成分名 メーカー	メトレキサート ファイザー株式会社	薬価	639円/瓶
効能・効果	〈メトレキサート通常療法〉下記疾患の自覚的並びに他覚的症状の緩解○急性白血病○慢性リンパ性白血病○慢性骨髄性白血病○絨毛性疾患(絨毛癌、破壊胞状奇胎、胞状奇胎)		
用法・用量	〈メトレキサート通常療法〉静脈内、髄腔内、筋肉内、動脈内、腫瘍内に注射する。 ・急性白血病、慢性リンパ性白血病、慢性骨髄性白血病 白血病の髄膜浸潤による髄膜症状(髄膜白血病)には、1回の注射量を0.2~0.4mg/kgとして、髄腔内に2~7日ごとに1回注射する		
分類	劇薬/抗悪性腫瘍剤	保管条件	室温保存
製剤写真			
	本体写真	PTP・包装写真	
使用成績調査 等対象品目	なし	備考	なし
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 肝機能障害時の注意事項: 投与しないこと。肝障害を増悪させるおそれがある。 ✓ 腎機能障害時の注意事項: 投与しないこと。本剤の排泄遅延により副作用が強くあらわれるおそれがある。 ✓ 調剤・調製に関する注意事項: 〈メトレキサート通常療法〉注射用蒸留水2mLを加えて溶解し、1mL中メトレキサートとして2.5mgになるように調製する。 ✓ レセプト上の注意事項: なし ✓ その他: なし 		

新規採用医薬品(仮採用)

商品名	ダカルバジン注用100		
成分名	ダカルバジン	薬価	2,846円/瓶
メーカー	サント株式会社		
効能・効果	1. 悪性黒色腫 2. ホジキン病(ホジキンリンパ腫) 3. 褐色細胞腫		
用法・用量	ホジキン病(ホジキンリンパ腫):他の抗悪性腫瘍剤との併用において、1日1回 375mg/m ² (体表面積)を静脈内投与し、13日間休薬する。これを2回繰り返すことを1コースとし、繰り返し投与する。		
分類	劇薬/抗悪性腫瘍剤	保管条件	冷所保存
製剤写真			
	本体写真		
使用成績調査等対象品目	なし	備考	なし
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 肝機能障害時の注意事項:肝静脈血栓症及び肝細胞壊死を伴う重篤な肝障害が報告されているので、異常が認められた場合には減量、休薬等の適切な処置を行うこと。 ✓ 腎機能障害時の注意事項:BUN上昇、蛋白尿0.1～5%未満 ✓ 調剤・調製に関する注意事項:希釈後も遮光し速やかに使用すること。 ✓ レセプト上の注意事項:なし ✓ その他:なし 		


新規採用医薬品(仮採用)

商品名	ベネクレスタ錠 10mg/50mg/100mg		
成分名	ベネトクラクス	薬価	10mg1錠 872.80円、50mg1錠 3,956.60円
メーカー	アヅヴィ合同会社		100mg1錠 7,585.90円
効能・効果	再発又は難治性の慢性リンパ性白血病(CLL)(小リンパ球性リンパ腫:SLLを含む)、急性骨髄性白血病(AML)		
用法・用量	<p><再発又は難治性の慢性リンパ性白血病(小リンパ球性リンパ腫を含む)> 用量漸増期: 第1週目に20mg、第2週目に50mg、第3週目に100mg、第4週目に200mg、第5週目に400mgを1日1回7日間食後に経口投与する。 維持投与期: 400mgを1日1回、食後に経口投与する。なお、患者の状態により適宜減量する。</p> <p><急性骨髄性白血病> アザシチジン併用の場合: 用量漸増期: 1日目に100mg、2日目に200mg、3日目に400mgをそれぞれ1日1回、食後に経口投与する。 維持投与期: 400mgを1日1回、食後に経口投与する。なお、患者の状態により適宜減量する。</p> <p>シタラビン少量療法併用の場合: 用量漸増期: 1日目に100mg、2日目に200mg、3日目に400mg、4日目に600mgをそれぞれ1日1回、食後に経口投与する 維持投与期: 600mgを1日1回、食後に経口投与する。なお、患者の状態により適宜減量する。</p>		
分類	劇薬/抗悪性腫瘍剤	保管条件	室温保存
製剤写真			
	本体写真		

ベネクレクスタ錠 続き

<p>粉碎</p>	<p>錠剤粉碎：不可 理由：抗悪性腫瘍剤</p>	<p>分包</p>	<p>不可 理由，抗悪性腫瘍剤</p>																		
<p>使用成績調査等 対象品目</p>	<p>・CLL：調査終了。 ・AML：特定使用成績調査（全例調査）はFAXによる 簡易登録が継続中</p>	<p>在庫管理上の注意点</p>	<p>なし</p>																		
<p>特記事項</p>	<p> ✓ 肝機能障害時の注意事項：重度の肝機能障害（Child-Pugh分類C）の患者では減量を考慮するとともに、患者の状態をより慎重に観察し、有害事象の発現に十分注意すること。血中濃度が上昇し、副作用が強くあらわれるおそれがある。 ✓ 腎機能障害時の注意事項/調剤・調製に関する注意事項/レセプト上の注意事項：なし ✓ その他：1. 再発又は難治性のCLL/SLLのみ、用量漸増期における強いCYP3A阻害剤（リトナビル、クラリスロマイシン、イトラコナゾール、ボリコナゾール、ポサコナゾール、コビシスタット含有製剤）を投与中の患者が禁忌。 2. CYP3A阻害剤との併用時の用量調節基準はCLL（左下）とAML（右下）で異なる。 </p> <table border="1" data-bbox="326 942 1388 1170" style="width: 50%; margin-bottom: 10px;"> <caption>CYP3A阻害剤との併用時の用量調節基準</caption> <thead> <tr> <th>併用薬剤</th> <th>用量漸増期</th> <th>維持投与期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中程度のCYP3A阻害剤</td> <td colspan="2">本剤を半量以下に減量すること</td> </tr> <tr> <td>強いCYP3A阻害剤</td> <td>本剤を併用しないこと</td> <td>本剤を100mg以下に減量すること</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" data-bbox="1528 942 2491 1170" style="width: 50%;"> <caption>CYP3A阻害剤との併用時の用量調節基準</caption> <thead> <tr> <th>併用薬剤</th> <th>用量漸増期</th> <th>維持投与期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中程度のCYP3A阻害剤</td> <td colspan="2">本剤を半量以下に減量すること</td> </tr> <tr> <td>強いCYP3A阻害剤</td> <td>本剤を1日目は10mg、2日目は20mg、3日目以降は50mgに減量すること</td> <td>本剤を50mgに減量すること</td> </tr> </tbody> </table>			併用薬剤	用量漸増期	維持投与期	中程度のCYP3A阻害剤	本剤を半量以下に減量すること		強いCYP3A阻害剤	本剤を併用しないこと	本剤を100mg以下に減量すること	併用薬剤	用量漸増期	維持投与期	中程度のCYP3A阻害剤	本剤を半量以下に減量すること		強いCYP3A阻害剤	本剤を1日目は10mg、2日目は20mg、3日目以降は50mgに減量すること	本剤を50mgに減量すること
併用薬剤	用量漸増期	維持投与期																			
中程度のCYP3A阻害剤	本剤を半量以下に減量すること																				
強いCYP3A阻害剤	本剤を併用しないこと	本剤を100mg以下に減量すること																			
併用薬剤	用量漸増期	維持投与期																			
中程度のCYP3A阻害剤	本剤を半量以下に減量すること																				
強いCYP3A阻害剤	本剤を1日目は10mg、2日目は20mg、3日目以降は50mgに減量すること	本剤を50mgに減量すること																			

新規採用医薬品(仮採用)

商品名	ガドテル酸メグルミン静注38%シリンジ13mL 「GE」		
成分名	ガドテル酸メグルミン	薬価	2,556円/筒
メーカー	GEヘルスケアファーマ株式会社		
効能・効果	磁気共鳴コンピューター断層撮影における下記造影 脳・脊髄造影 躯幹部・四肢造影		
用法・用量	通常、成人には本剤0.2mL/kgを静脈内注射する。腎臓を対象とする場合は、0.1mL/kgを静脈内注射するが、必要に応じて、0.2mL/kgまで増量することができる		
分類	劇薬/造影剤	保管条件	冷所保存
製剤写真			
	本体写真		
使用成績調査等対象品目	なし	在庫管理上の注意点	本採用申請時の代替削除品(予定): プロハンス静注シリンジ13mL
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 肝機能障害時の注意事項: 重篤な肝障害のある患者には原則禁忌 ✓ 腎機能障害時の注意事項: 重篤な腎障害のある患者には原則禁忌[本剤の主たる排泄臓器は腎臓であり、腎機能低下患者では排泄遅延から急性腎不全等の症状が悪化するおそれがある] ✓ 調剤・調製に関する注意事項: なし ✓ レセプト上の注意事項: なし ✓ その他: なし 		

① 院内採用品の切替について

採用中止医薬品	切替医薬品
テプレノンカプセル50mg「サワイ」	テプレノンカプセル50mg「トーワ」
一硝酸イソソルビド錠20mg「タイヨー」	一硝酸イソソルビド錠20mg「NIG」
アトロピン硫酸塩注0.5mg「タナベ」 TRH注0.5mg「タナベ」 アロプリノール錠100mg「タナベ」 リルゾール錠50mg「タナベ」	アトロピン硫酸塩注0.5mg「ニプロ」 TRH注0.5mg「ニプロ」 アロプリノール錠100mg「ニプロ」 リルゾール錠50mg「ニプロ」
アダパレンゲル0.1%「共創未来」 ロピニロール徐放錠2mg「共創未来」 ロピニロール徐放錠8mg「共創未来」	アダパレンゲル0.1%「KMP」 ロピニロール徐放錠2mg「KMP」 ロピニロール徐放錠8mg「KMP」
アルガトロバン注射液10mg「サワイ」 20mL	アルガトロバンHI注10mg/2mL「フソー」
ポラプレジンク顆粒15%「CH」	ポラプレジンクOD錠75mg「サワイ」
イオヘキソール300注シリンジ100mL「FF」	イオヘキソール 300 注シリンジ 100mL「F」
テルビナフィン塩酸塩クリーム1%「日医工」	テルビナフィン塩酸塩クリーム1%「サワイ」
ラタノプロスト点眼液0.005%「日医工」	ラタノプロスト点眼液0.005%「サワイ」

① 院内採用品の切替について

採用中止医薬品	切替医薬品
ブシラミン錠100mg「日医工」	リマチル錠100mg(先発品)
ブシラミン錠50mg「日医工」	リマチル錠50mg(先発品)
カモスタットメシル酸塩錠100mg「テバ」	カモスタットメシル酸塩錠100mg「トーワ」
スルピリド錠50mg「NIG」	スルピリド錠50mg「サワイ」
ピペラシリンナトリウム注射用2g「日医工」	ピペラシリンNa注射用2g「サワイ」
ジルチアゼム塩酸塩静注用50mg「日医工」	ジルチアゼム塩酸塩注射用50mg「サワイ」
セフトジジム静注用1g「日医工」	セフトジジム静注用1g「VTRS」
デカドロンエリキシル0.01%	デキサメタゾンエリキシル0.01%「日新」
ニコランジル点滴静注用2mg「日医工」	ニコランジル点滴静注用2mg「サワイ」
ニコランジル点滴静注用48mg「日医工」	ニコランジル点滴静注用48mg「サワイ」
ハッカ水「日医工」	ハッカ水「ケンエー」
ミノサイクリン塩酸塩カプセル100mg「日医工」	ミノサイクリン塩酸塩錠100mg「サワイ」

② 院内採用品の採用削除について

薬 剤 名	ヒスタグロビン皮下注用(成分:人免疫グロブリン12mgヒスタミン二塩酸塩0.15 μ g)
-------	---

薬 剤 名	セフォチアム塩酸塩静注用1g「日医工」(成分:セフォチアム塩酸塩)
-------	-----------------------------------

③ 後発品切替の実施について

	一般名	先発品	薬価	後発品	薬価	AG (※)	適応 相違
1	ガンシクロビル静注用	デノシン点滴静注用500mg	10,975	ガンシクロビル点滴静注用500mg 「VTRS」	4,305	×	なし
2	ドロスピレノン・エチニルエストラジオールベータデクス錠	ヤーズ配合錠	6,010.8	ドロエチ配合錠「あすか」	2,636.8	×	なし